



やましお



れいわ ねん がつふつか
令和4年2月2日

こうちやう こやまつ みわこ
校長 小屋松 美和子

3学期が始まり、新型コロナウイルス感染症が急激に拡大しており、久留米市でも感染者数が過去最多となる日が増えています。本校でも、学級閉鎖となる学級も出てきています。感染の勢いが止まりませんが、感染対策を十分施しながら、教育活動を進めていきたいと思っています。

1月31日から2月18日まで久留米市は、短縮授業・オンライン授業を始めました。山本小では、午前中の授業を45分授業から40分授業に短縮して、午前中に5時間の授業をするようにしています。午後は3年生以上、14時30分から自宅で6校時のオンライン授業をしています。2学期の初めに、オンライン授業をしていましたので、今回は、スムーズにオンライン授業を進めることができます。保護者の皆様には、お手数をおかけしております。また、この感染拡大に伴い、さまざまな行事等が延期・中止となっていますので、ご了承いただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



だましゅうかい ～オンライン けん玉集会～

山本小学校の伝統のけん玉は、しっかり子どもたちに受け継がれています。毎週水曜日の朝のけん玉タイムでは、全校児童が縦割り班に分かれ、高学年を中心に技の練習をしています。高学年児童の技は素晴らしいです。1年生は、そんなお兄さん、お姉さんを目指して、練習をしています。3学期にもなると、1年生も上手にけん玉を操れるようになります。本年度も、けん玉集会を開催し、縦割り班での「けん玉リレー」と学年毎の「もしかめ大会」を行うように予定していました。しかし、このような感染状況ですので、教室や体育館に分かれ、オンラインで会場をつないで、学年毎の「もしかめ大会」だけを行いました。子どもたちは、テレビに映し出される学年の映像を見て、声援を送りながら、オンラインけん玉集会を楽しむことができました。

このようなコロナ禍においては、できることを見つけて、教育活動の工夫を図っていくことが大切だと思っています。



やまもとしょうがっこう
山本小学校

ねんせい
6年生

そうごうてき がくしゅう じかん
総合的な学習の時間

「ともにつくろう！ 未来の山本町！」 学習展示会

場所：久留米市一番街多目的ギャラリー

期日：2月1日（月）～2月6日（日）

10時～19時（最終日のみ16時）

6年生は、総合的な学習の時間で、自分たちの郷土である山本町について調べました。すると、山本町にははげ並木、浅井の一本桜、千光寺、永勝寺などたくさんの遺産があることに気づいていきました。そこでグループに分かれて、それぞれについて詳しく調べて学級で報告会を開きました。その報告会で、はげ並木には、保存会と実行委員会、筑水高校の人たちなどたくさんの人が関わっていることを知っていました。子どもたちは、どうしてそんなにたくさんの人が関わっているのかという疑問をもち、さらに、はげ並木について保存会会長の日比生さんにお話を聞いたり、はげ並木にまつわる「歴史」「魅力」「保存に尽力した香月徳勇さん」について調べたりしていきました。このような探究的な学習を積み上げていくことで、子どもたちははげ並木の素晴らしさを見つけ、山本町のよさを再発見していきました。そして、この自然豊かな山本町を守っていく一人になっていきたいという思いをもつことができました。さらに、自分たちの学習してきたことをたくさんの方に見ていただいて、山本町の素晴らしさを分かってほしいと言うことで、今回の一番街多目的ギャラリーでの展示という運びになりました。

コロナ禍で大変な時期ですが、お時間がありましたら、感染対策をされて、ぜひ、ギャラリーでの展示をご覧くださいと思います。

